

～ “攻め” の環境側面で環境目標や内部監査が見違える ～

ESG・SDGs時代の 環境側面の洗い出しと 環境影響評価の実践セミナー

開催日時 2026年 9月 3日(木) **オンライン** 13:30～16:30

受講対象

- ISO14001事務局・管理責任者
- 環境推進・サステナビリティ・CSR部門の担当者

講師 中川 優氏
株式会社オフィスグラビティ 代表取締役社長
一般社団法人日本能率協会 EMS主任講師

参加料(税込) 日本能率協会法人会員: 35,200円/1名
JMAでISO審査を受けている企業: 35,200円/1名
上記会員外: 38,500円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ねらい ISO14001の実務は事業活動の実態と合っていますか?
このようなことはありませんか?

- 環境によい活動を行っているのに「プラスの環境側面」が出ていない
- 公害防止の観点からISO14001を運用しているが実務が反映されていない
- 内部監査で改善の目線で環境側面を確認できていない
- 社内では継続的改善が重要とは言うが「是正処置」止まりだ

■ プログラム

13:30～16:30

- 1 ESG・SDGsとISO14001の関係を正確に理解する
- 2 14001の2026年改訂で予測される「環境側面」の見直し
- 3 ESG・SDGs時代に求められる“攻め”の環境側面とは
- 4 環境側面の洗い出しと環境影響評価の具体的な進め方
- 5 環境側面が変わると目標設定や内部監査の進め方が変わる

※ご参加特典【附録】

ESG/SDGsに対応した「環境影響評価様式」(エクセルデータ)をご提供

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

